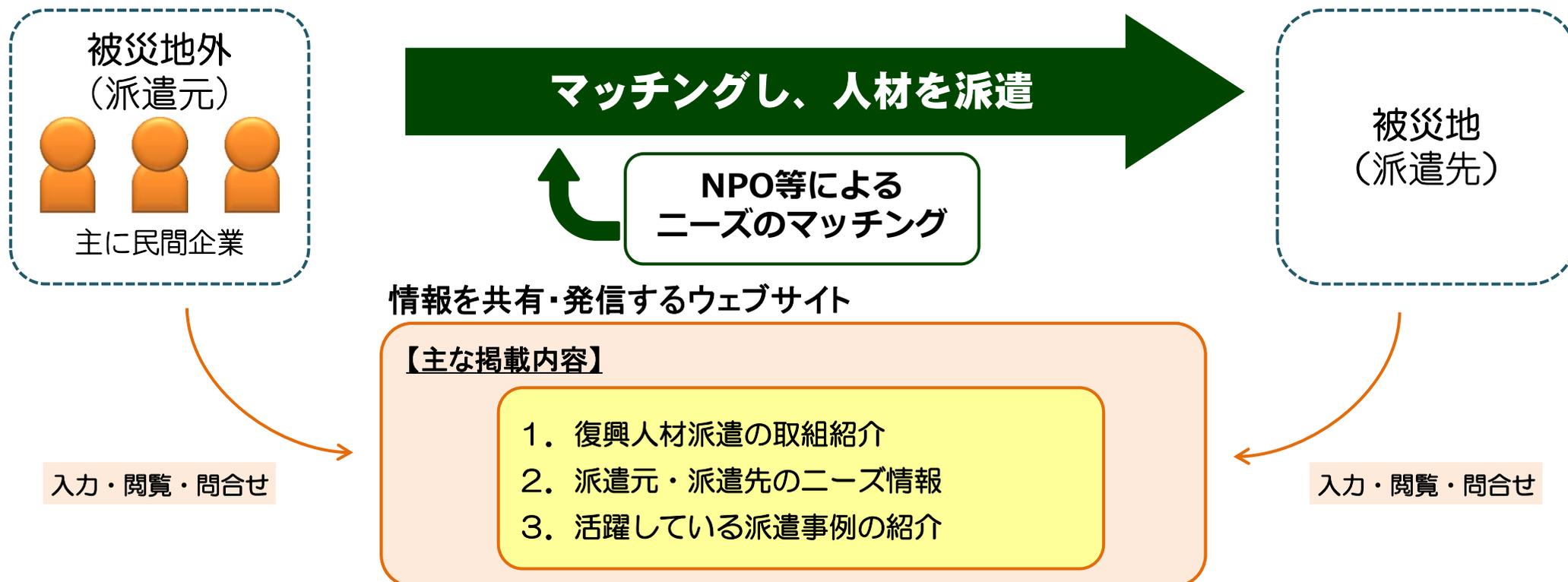


復興推進委員会の中間とりまとめ(平成25年6月)を踏まえ、復興人材派遣や民間投資を促進するため、「東日本大震災復興推進調整費」を活用して、官民連携を推進する新たな仕組みを構築。

1. 復興人材プラットフォーム構築事業について

被災地が必要とする人材を、企業等から現地に派遣することを目的とした取組。
(マッチングの実施、関係情報の共有・発信)



※この他、情報を共有して連携を図る場（協議会）を設置。

2. リバイブジャパンカップの開催について

(新たな起業者や復興への民間投資を促進するためのプラットフォームの構築)

リバイブジャパンカップとは...

「新しい東北」を創造する新たなビジネスプランを応援する、ビジネスコンテスト

開催趣旨

復興推進委員会の中間とりまとめにおいて、「被災地はもとより、全国から東北の復興を進めるための事業参加を促進するための制度設計や支援措置を検討する必要がある」と提言されたことを踏まえ、被災地はもとより、全国から東北の復興を進めるための事業参加を促進するため、広く被災地における事業提案を公募するとともに、各種の専門家が参画する場を設け、事業化に向けた支援を実施する。

全体スケジュール・流れ

部門：ビジネス部門（復興ビジネス・ベンチャーオープン）

※その他にも、カルチャー部門・ライフスタイル部門・ポリシー部門を用意



応募のメリット

- ①ビジネス部門については、審査過程において、中小企業診断士等の有識者による事業化に向けたアドバイス、助言が受けられる。
- ②優秀な提案については表彰し、以下のツールを活用し、事業パートナーの発掘・販路の確保を支援する。
 - ・展示会への出展を支援
 - ・インターネットTV・復興庁HP等を活用した積極的広報
- ③本事業に協賛される企業による賞（パートナーコンテスト）を授与する（協議中）。